

茨城大学図書館 2014年度後学期企画展

「茨城県北ジオパークへの招待 — 5億年の旅に出よう —」

ジオパークとは、文化や教育と絡めて観光を含めた地域振興、自然災害の教育に活かしていく環境・体制が整っている、地球科学的に貴重な地域のことです。茨城県北ジオパークは、2011年に日本ジオパークとして認定されました。動植物や私たち人間の営みは、すべて「大地」の上に成り立っています。その「大地」に焦点をあてて見てみると、地球の壮大な歴史の一片が見えてきます。茨城県北ジオパークでは、日本列島が生まれる前の5億年前の時代から現在の時代までを、緑あふれる山々、化石、地域ごとの文化を通じて旅をすることができます。あなたも、展示室で茨城県北ジオパークを一周した気分になってみませんか？

2014年12月6日[土]—12月21日[日]

【場 所】茨城大学図書館1階 展示室 公開時間 平日：10時～16時/土日：11時～17時

【主 催】茨城大学図書館

【共 催】茨城県北ジオパーク推進協議会、茨城大学地質情報活用プロジェクト

【入場料】無料

【後 援】茨城県、茨城県北生涯学習センター、茨城県水戸生涯学習センター
茨城新聞、NHK水戸放送局、常陽銀行、筑波銀行



ジオツアーの様子



台島型植物化石群の葉片化石(新第三紀中新世/袋田の滝ジオサイト)



モササウルス類(Mosasauridae gen. et sp. indet.)の尾椎側面
平磯海岸ジオサイトから産出(後期白亜紀/平磯海岸ジオサイト)

(写真提供:安藤寿男教授)

茨城大学図書館の土曜アカデミー サイエンス・カフェ

【日時】2014年12月6日(土) 13時～14時30分 ※申し込み不要、入場料無料

【場所】茨城大学図書館3階 ライブラリーホール

【内容】「地域社会と茨城大学との連携の成果ー茨城県北ジオパークー」

茨城県北ジオパークは、県北地域の地域振興をめざした地域社会と茨城大学の活動の成果です。

同ジオパークでは、地域社会の住民、地域の企業、行政と茨城大学の学生・教員・職員が密接な連携活動を展開してきました。ジオパーク活動における地域社会との連携という観点から、地方国立大学である茨城大学のこれからの可能性について話したいと思います。

【講師】 天野一男 (茨城大学理学部教授)



【同時開催】

茨城県北ジオパークサミット

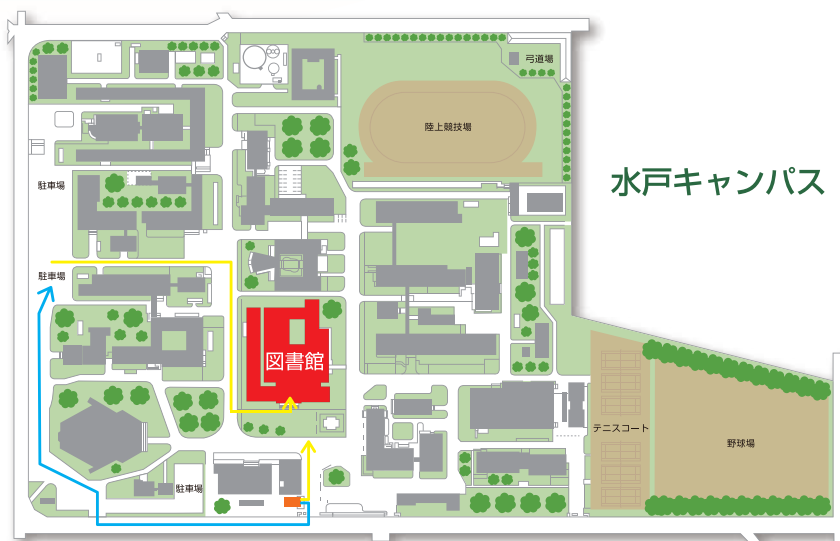
【日時】2014年12月6日(土) 15時～16時30分 ※入場料・参加費無料

【場所】茨城大学図書館1階 共同学習室

【主催】茨城大学地質情報活用プロジェクト

【内容】「茨城県北ジオパークサミット」

茨城大学地質情報活用プロジェクトは、一般市民の方には馴染みの少ない「地質」の情報を観光に活用して地域振興することを目的とする学生プロジェクトです。今回、「茨城県北ジオパークを活用した今後の地域振興」というテーマで、グループディスカッションおよびパネルディスカッションを行います。みなさんと茨城県北ジオパークについて考えてみましょう。ぜひご参加ください。



■車でお越しの際は、守衛所(■)で入校許可証を受け取り、
車で矢印(←)の通りに進んだ先の駐車場にお止め下さい。



■JR 水戸駅(北口)バスターミナル7番乗り場から茨城交通バス「茨大行(栄町経由)」に乗車、「茨大前」で下車。
時間帯によっては、「茨大正門前」(最寄り)で下車することができます。(バス乗車時間は約25分)

【茨城大学図書館】〒310-8512 水戸市文京2-1-1 茨城大学水戸キャンパス

【問合せ先】茨城大学図書館利用支援係 TEL 029-228-8076 Mail ser-lib01@ml.ibaraki.ac.jp